Japan Bousaishi Organization

防災士養成·活動事業 実施事例特集

REPORT 2021

自治体の取り組み 兵庫県

自治体の取り組み 新潟市

大学の取り組み 愛媛大学

防災士会の取り組み 日本防災士会・地域で活躍する女性防災士

防災士フォローアップ研修会・ぼうさいこくたい2021 他

日本防災士機構「防災士表彰」





日本防災士機構

時代と社会の負託に応える防災士

日本防災士機構 会長認定特定非営利活動法人

戛 國松 孝次

(救急へリ病院ネットワーク会



0

日本防災士機構は2002年に特定非営利には2万人を超えました。2015年には防災士は累計10万人を超え、2020年に防には防災士は累計10万人を超え、2020年に防には20万人を超えました。

2022年には、機構設立20周年を迎えますが、着実に防災士が社会から評価され、今すが、着実に防災士が社会から評価され、今のステップとして30万人を目指すというの皆様方に厚く御礼申し上げます。

り多くの研修機関のご協力を得て、防災士資的多くの研修機関のご協力を得て、防災士資格取得のための場が、その数は100機関を超えました。なだいており、防災士養成研修を開催していただいており、防災士養成事業には地方公共団体、大学等の多くの研修機関のご協力を得て、防災士養成事業には地方公共団体、大学等の多くの研修機関のご協力を得て、防災士養成事業には地方公共団体、大学等の多くの研修機関のご協力を得て、防災士養成事業には地方公共団体、大学等の多くの研修機関のご協力を得て、防災士養の場合を関係を表している。

めてまいります。 格取得の機会を全国的に拡大できますよう努

いものとなっています。 防災士の活動は年々活発化しています。当 を表彰していますが、その受賞者は日本 では2016年に制定し、顕著にして模 機構では2016年に制定し、顕著にして模 性防災士、自主防災組織役員の防災士等々、 中門学校等の団体のほか消防OB防災士、女 性防災士、自主防災組織役員の防災士等や、 をも日常的な防災啓発活動や防災訓練への取 をも日常的な防災啓発活動や防災訓練への取 をも日常的な防災啓発活動にいたるまで幅広 り組みから被災地支援活動にいたるまで幅広

ます。防災士は「自助・共助・協働」を理念様の熱意と実践力に頭が下がる思いがいたしておりますと、地域防災にかける防災士の皆

たします。 力の向上に大きく寄与していることを実感い活動が実施され、防災士が我が国の地域防災としておりますが、まさにその理念の通りのとしておりますが、まさにその理念の通りの

がっていくものと確信いたします。と活者を支援する民間リーダーや、国土交通生活者を支援する民間リーダーや、国土交通生活者を支援する民間リーダーや、国土交通生活者を支援する民間リーダーや、国土交通

様々なフィー ルドで活躍する防災士 向上に全力

日本防災士機構 理事長認定特定非営利活動法人

さて、一昨年から続く新型コロナウイルス感染症によって全国各地、あらゆる分野に甚大な影響が出ていますが、このような厳しい状な影響が出ていますが、このような厳しい状な影響が出ていますが、このような厳しい状に配慮した避難所の開設・運営訓練においたに配慮した避難所の開設・運営訓練においたに配慮した避難所の開設・運営訓練においたがで活発な活動を実施しています。とくに感染で活発な活動を実施しています。

行動計画)」についても、国土交通省の指導イ・タイムライン(時系列に沿った事前防災えるために国土交通省が推進している「マまた近年多発している豪雨、洪水災害に備

練に取り組んでいます。の下に研修会を重ね、地域住民への啓発と訓

して活動を進めてきました。座等、防災士は地域の身近な防災リーダーと難誘導、初期消火訓練、学校での防災出前講

積極的に取り組んでいます。「地区防災計画」の制度を創設しました。こ「地区防災計画」の制度を創設しました。この計画は地域の住民が自らの手で防災計画のもとに位置づけるという仕組みです。日本防災士に位置づけるという仕組みです。日本防災計画を急をはじめとして各地の防災士が、自主防災出織や事業所等でこの地区防災計画の作成に組織や事業所等でこの地区防災計画の作成に

ころから、国や地方公共団体では社会福祉施る避難行動要支援者等の犠牲が増えていると昨今の災害においては高齢者をはじめとす

原 正之



というでは、 います。 で事業継続計画の作成、訓練の実施等の義務 で事業継続計画の作成、訓練の実施等の義務 である専門家や防災リーダーの存在が不可欠である専門家や防災リーダーの存在が不可欠である専門家や防災リーダーの存在が不可欠であるす。 の、防災士への期待が高まっていくものと考 の、防災士への期待が高まっていくものと考 の、防災士への期待が高まっていくものと考

す。 は今後いっそう広がっていくこととなりま 共同参画の視点に基づく防災対策も急がれる 共同参画の視点に基づく防災対策も急がれる

当機構は、防災士が活動しやすい環境づく当機構は、防災士が活動しやすい環境ではいめ、す。地方公共団体や防災関係機関をはじめ、す。地方公共団体や防災関係機関をはじめ、がいるが、対域をは、防災士が活動しやすい環境が

地域防災力強化のための人づくり

淡路大震災の経験と教訓

地域防災川

防災士の養成





2年後には51.0%(1997年 率は、27.4%(1995年4月)、 下における自主防災組織の組織

年4月)に達しました。しかし、 防災組織率は93.8%(2004 災から約10年で兵庫県内の自主 組織の組織化が進み、その後、震 4月)と半数近くまで自主防災

兵庫県内でも地域によっては、地

生じ、特に阪神・淡路大震災で甚 域防災への取り組みに温度差が 地域防災に対する温度差が大き 市10町の地域と他の地域とでは、 大な被害を受けた兵庫県内の10 くなる傾向にありました。また、

の組織化に取り組んでまいりまし の経験と教訓から、自主防災組織 自主防災組織づくり 兵庫県における

兵庫県では、阪神・淡路大震災

織率は9·7%で、全国1位となっ 在、兵庫県における自主防災組 た。その結果、2020年4月現

阪神・淡路大震災直後の兵庫県

活動の推進役である地域防災 後継者不足、特に自主防災組織 震災から10年が経過したことも あり、地域防災力の担い手である ーダーの育成が喫緊の課題とな



コロナ禍での避難所設置訓練

ひょうご防災リーダー講座の誕生

特に突発的な自然災害等に備え 野の一流講師陣による講義に加え、

織数5,77

るため、自主防災組織等の地域コ

ミュニティが主体となって取り組む

の同講座の特徴は、「新型コロナウ を実践しています。2021年度 域防災の担い手として防災活動 2,702名の防災士が誕生して 者を輩出、この講座受講者から 県内在住者3,170名の修了 実戦的な講座を実施してまいり 案・運営するひょうご防災リ 度より、兵庫県広域防災センタ います。これら同講座修了者の多 ました。2021年3月末現在、 くは県内各地域や各企業等で地 い手養成に焦点を当てた体系的 (三木市)が中心となって、企画・立 **イルス感染症禍での災害対策」を** そこで、兵庫県は、2004年 講座を開講し、地域防災の担 ドに据え、日本の防災分

ローン操作講習等バラエティーに富

んだカリキュラムとなっています。

地域防災力底上げに若い力を

度と20

8年度の修了

設置·運営訓練(HUG)、地図等 ナ禍での避難のあり方や避難所

(GIS含む)を活用した各種

クショップ、普通救命講習、ド

とが背景にあると考えられます。

上に繋がると確信しています。 は、兵庫県の真の地域防災力の向 躍頂ける方がどんどん増えること 方が防災に関心を持ち、地域で活 40代となりました。子育て世代の に、今年度はじめて、平均年齢が と年齢構成が変わりました。さら 代~50歳代の子育て現役世代へ 構成が若返り、男女ともに40歳 2018年度以降は、徐々に年齢 男性中心の6歳代でした。しかし、 の開講以来、受講生の平均年齢は

最後に、兵庫県内の自主防災組

特徴的だったのが、20

避難所設置・運営訓練ゲーム

度までの同講座修了者の推移で すが、2004年度から2010 2004年度から2019年

変わったことです。2004年度

り組んでまいります。

齢が2018年度を境に大きく た、リーダー講座受講生の平均年 修了者数が多かったことです。ま 共に319人で他の年度と比べ

8月、9月の台風20号、21号そし 阪府北部地震、7月の西日本豪雨、 月の東日本大震災、2014年4月 生し、甚大な被害をもたらしたこ て北海道胆振東部地震と立て続 の熊本地震、2018年6月の大 られる理由として、2011年3 比較してみますと、約1・9 年度から現在までの修了者数を 年度までの修了者数と20 けに大きな災害が全国各地で発 者数が増加しています。考え 倍に



で構成しています。地区防災計画 ことが出来る実戦的なプログラム

くり、避難行動訓練ゲ

ム、コロ

備蓄倉庫見学

内各地域の地域防災力強化に取 者の1人以上の配置を目指し、県 主防災組織にリーダー講座修了 施することにより、県内全ての自 うご防災リーダー講座を継続実 ことがわかりました。今後もひょ 割合が1名以上のところは少ない 体当たり、リーダー講座修了者の はあるものの、自主防災組織1団 自主防災組織1団体当たり0.45 ティ)で、1団体当たり3・46人で 学校区割り(防災福祉コミュニ 数の割合は、神戸市においては、 織数に対し、リ は3,170名です。自主防災組 対し、県内リーダー講座修了者数 3月31日現在、兵庫県把握数)に すが、神戸市を除く全地域では、 人と低く、組織の構成員数に違い ーダー講座修了者













6

防災士の活躍



防災士が講師を務めた中学校での避難所運営ゲーム (HUG)

土ですが、多くの水辺空間を有

豊かな自然環境に育まれた風

しているがゆえに、水害の脅威と

のの、家屋や農作物などへの深刻 な浸水被害を経験しました。様々 潟市には人的被害こそなかったも 7月の新潟・福島豪雨では、新 は常に隣合わせです。 20 年

> 災害の教訓から、 対する意識は年々高まってきてい

州日本海側初の政令指定都市と を含む40を超える河川が流れて 河川や、鳥屋野潟、福島潟など しており、日本有数の米の生産 む信濃川と阿賀野川の2本の大 越後平野には広大な水田を有 古くから 「みなとまち」 2007年には本 成支援、 ます。 支援として、 ると感じています。

「新潟市防災士の会」の活動

情報共有など、 研修会の開催や、 新潟市では、20 6年に市内

な災害の経験や、 全国各地での 市民の防災に

より防災士の養成に取り組んでい か、地域防災活動の中心を担う 人材育成として、2013年度 新潟市では、地域防災活動の 活動支援を行っているほ 自主防災組織の結

など農産物の一大産地でもあり ほかにも、野菜、果物、花き類 地として知られていますが、その

り組んでいます。 時点で会員数297名となり、 担っています。2021年10月末 の会」を設立し、市が事務局を の防災士有志で「新潟市防災士 様々な活動に取 会員同士での

プ研修会では、 ファシリテーション 毎年度開催しているスキルアッ

つ着実に活動を重ねることで、



2021 年度スキルアップ研修会

えています。 域で活動する際の一助となってい 災士からも好評で、 経験をいかに地域へ伝えられる 防災活動や気象などの知識を増 実施しています。 スキル向上を目的とした研修 るように感じています。 すが、何より、 やしていくことはもちろん必要で ということが大切であると考 研修に参加した防 防災士の知識や 防災士として、 防災士が地

女性防災士の活躍

くあり、 士の豊富なアイディアや行動力か 活躍できる取り組みを支援して 活動や避難所運営に欠かせない 細やかな視点は、地域での防災 われがちですが、女性ならではの 域の防災活動は男性の役割と思 性防災士を増やしています。地 まだ低いですが、 性防災士の割合は約16%とまだ 研修会や情報交換会を開催して 防災女子(NBJ)」を立ち上げ、 らは、行政として学ぶことも多 いく必要があります。女性防災 ものであり、今後さらに女性が に期待を寄せています。 「新潟市防災士の会」では、2 9年度から女性部会「新潟 新潟市防災士の会の女 今後も活気溢れる活動 毎年着実に女

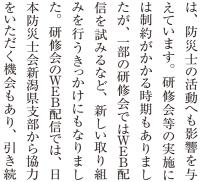
コロナ禍での取り組み

新型コロナウイルスの感染状況

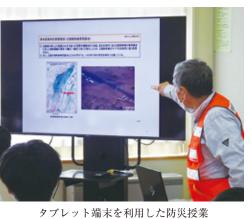


「新潟防災女子 (NBJ)」研修会

域防災活動の活性化に繋げたい と考えています。 き連携を深めていくことで、地 また、



タブレット端末を利用した防災授 難所開設訓練など、工夫を凝ら 業や、感染症対策を踏まえた避 体として件数は減っていますが、 防災士の地域活動も全



いと思います。

に、引き続きサポー

で持っています。

禍においても、 を継続することができています。 た柔軟な取り組みにより、 防災士や地域組織が主体となっ した活動が実施されています。 地域への啓発活動 コロナ

防災士の活動は一歩ずつ着実に

けています。 きながら、支援方法を模索し続 る場面もあり、 も、その支援方法に課題を感じ 少なくありません。行政として 防災士の活動の場が広がるにつ 活動に悩みを持つ防災士も 防災士の声を聞

夜間の避難所開設訓練

依頼があり、「活動を続けていれ という声が聞かれました。 ば、広がっていくことを実感した」 を聞いた別の小学校からも講師 災授業を実施した後、その評判 ある防災士から、 小学校で防





防災教室で学ぶ公衆電話の使い方







学生防災リーダー指導によるジュニア防災リーダー育成のための防災キャンプの開催 のない防災教育実施のためのシス

域防災力の飛躍的な向上を図る 開発ならびに実践を通して、 テム構築と防災教育プログラムの ことを目的としています。

市である松山市の全市民を対象 ムの作成と防災教育の実践に取 学復興デザイン研究体ならびに愛 り組んでいます。そして、 に全組織対応の防災研修プログラ 織が連携して、 防災関連の市内の産官学民の組 媛大学防災情報研究センターと 具体的には、 松山市と東京大 全世代型ならび

モデルの構築を図っ つ効率的な防災教育 継続的、自律的、 BCPの推進など、 教育や学校防災教 として、地域防災 ならびに 企 か 業

を設置しました。本センター

は、

小学生から高齢者に至る切れ目 大規模自然災害に備えるために、 に松山防災リーダー

育成センター

愛媛大学は、

2

松山防災リーダー

防災士養成への各種取り組みを実施

全世代型防災教育の一環として

育成センターの設立

ニア防災リ 活動しています。 中心に100名ほど 学校防災を指導す て、彼らや地域防災、 が 市 内 52 ています。 る大学生の防災リ 小中高生 ,000名、そし -が市内4大学を 校 のジュ から ダ

防災エデュケーターが400名ほ 関係などの防災リ た地域、学校、企業、そして福祉 -ダーである

ま

ど登録しており を展開しています。

精力的な活動

全世代型防災リーダー育成プログラムの特色 トP・YouTube・講演などで情報発信 松山防災リーダー 育成センター

企業·福祉

②世代に合わせたプログラムで、小学生から高齢者まで途切れることなく防災学習 大学生 学校教員

一人ひとりが リーダーに

載プログラムを展開

防災エデュケーター

オール松山ですべての職業に防災教育を

①防災教育プログラムの評価と実践サイクルを確立

地

防災士養成講座開講 市民向けならびに大学生向けの

制度を活用して、毎年6

の防災士を誕生させています。

法を身に付けることができます。 災に関する最低限の知識と救命方 わせない市民でも、講座を受講 防災に関する知識を殆ど持ち合 格取得講座を活用しています。 めに松山市ならびに愛媛大学で 防災に関わる指導者の育成のた 育プログラムが必要となります。 を持つた指導者と様々な防災教 うためには、 松山市と愛媛大学では、この 50万人を対象に防災教育を行 認定試験をパスすれば、 日本防災士機構の防災士資 数多くの講義能力

> が防災士資格認定試験を受け 250名前後で、 殆んどの学生



学生防災リーダーに対する防災研修

数は、 援、 どでの防災活動支援、 うち、 取り組んでいます。その活動回 用した災害記念碑紹介や防災ク クの作成、 ブで活動しています。学生防災 生約100名が防災リ イズなどを通しての防災啓発に 防災士資格を取得した学生の 防災ボランティアガイドブッ 年間に100回にもなり 防災活動に関心ある大学 -の活動は、地域や学校な Y o u T 被災地支 ーダークラ b e を 活

市内の自主防災組織数は753 全国の市町村単位では1位です。 組織であり、 また松山市の防災士の数は、 00名を大きく超えて、 各組織の防災士を中

> 学生防災リ ーダーが講師として小学校で防災授業

あり、

松山市内4大学の学生向

けに開講しています。

受講生は

ます。

開講時期は夏季休暇中で

の集中講義で2単位を取得でき

を受験できる環境防災学を開講 また愛媛大学では、防災士試験

しています。この科目は、

1週間

00回もの防災活

防災士資格取得者の活動

発で、 数多くの表彰を受けています。 松山市の防災活動は極めて活 動を行っています。このように 防災まちづくり大賞など

防災士が率先して地域の避難誘導は

に対する避難指示を発令しまし 7月の深夜、 中豪雨により松山市が土砂災害 避難指示発令時の避難行動とな な防災活動が行われていても、 単位で日本一であり、 るとまだまだです。 しかし、防災士の数が市町村 梅雨前線による集 2020年 非常に活発

> ている中、 方には、避難行動を取って欲しい せめて防災士資格を取得され は、事前避難です。しかし、 洪水災害であれ、津波災害であ 当に少数です。 を出しても、それに従う人は本 僅かに3%です。 で避難した方は、僅か10人でし 果、300人から回答を得た中 ものです。 かっていても人は実践できません。 た。防災士ですら避難した人は 市内の防災士の幹部を中心にアン その時の避難行動について松山 命を守るための最大の方策 ト調査を行いました。その結 行政がいくら避難指示 土砂災害であれ 危険が差し迫つ

逃げ遅れゼロプロジェクト マイ・タイムライン作成を通した

 $\begin{array}{c} 2 \\ 0 \\ 2 \end{array}$

を3本の柱として取り組んでい けるマイ・タイムライン作成実践 それと松山市内全福祉施設にお 市内全中学校の1年生を対象に ゼロプロジェクト」を開始してい ラインを活用した松山逃げ遅れ ます。松山市内全公民館でのマ 全市民を対象に、 したマイ・タイ イ・タイムライン作成講座、 そこで、 ムライン作成講義、 「マイ・タイ 年10月か 松山

> の意識変革を図ることです。 成し、率先避難の当事者として 防災士や教員を指導者として育 実施を通して、 せん。それで、このプロジェクト と、受講生に響くはずがありま 師が率先避難の意識を持たない 意識の変化を促すことです。 災組織の防災士や教員防災士の それと共に講師を務める自主防 それで命が守られます。避難指 回から十数回程度でしょうか。 行動をとるような事態に遭遇す 持ってもらうためのきっかけ作り 率先して避難するという意識を いう決断を促すための講座です。 示が出れば、必ず避難するぞと ることはありません。高々、 イ・タイムラインの作成を通し この取り組みでは、 避難指示が発令された時に 一生を通して何十回も避難 ,000名もの 多くの方に 数

位です。 大規模自然災害発生時に役立つ 示に従わない防災士がいくらいて の数は、全国の市町村で堂々の1 組みに力を注いでいます。防災士 ように、次の段階に向けて各種の も仕方ありません。予想される うしようもありません。避難指 取り組みをしているところです。 松山市は、防災士養成の取り しかし、数だけではど

備える



日本防災士会では日本放送協

会

更に強固な体制づくり 新体制発足で

大学教授の室崎益輝氏が理事長 氏が退任され、新たに兵庫県立 災士会の理事会が開催され、2期 4年間理事長を務めた松尾好將 2021年6月19日に日本防

て、さらなる飛躍が日本防災士会

構築すること、の3つのポイントが には必要であり、 期待されている

連携して取り組む体制を

コミュニティと民間組織が 成すること、第3に、行政と た防災の多様な担い手を育

アップ型の防災に取り組む

こと、第2に、専門性を持っ

ている。そのため、第1に、地

松尾前理事長に感謝状授与

る「複合災害の時代」を迎え

域をベースにしたボト

地球温暖化の影響を受け 同時に、新型ウイルス感染や 害の時代」を迎えている。と が日本列島を襲う「巨大災 と大地震や記録的な豪雨 事長は新任あいさつで、次々 に就任されました。室崎理

防災に取り組んでいくこととして 士会は新しい視点と決意で地域 室﨑理事長のもと、日本防災

そして、地域防災力の向上に向け の果たす役割が非常に大きく、 ついては、防災士と日本防災士会 重要であり、この3つのポイントに とされた。

地域で活躍する女性防災士

日本防災士会では、女性防災

女性視点で地域を守る 進めるか検討しています。 女性の視点から地域防災をどう 防災士の代表によって構成され 上を目的に活動を展開していま 士の活躍によって地域防災力の向 推進委員会を設置し、女性防災 中・高校生などの力や視点が 地域防災力の向上には、 委員会は、全国各地の女性 女性

の中で女性や母親を対象とした 不可欠です。女性防災士は地域 防災啓発活動を日常的に実施し



妊婦乳幼児家庭向け防災 (展示防災リュック)

女性防災士が考えた わたしの防災リュック 一冬季 対応一

> です。 災害時に備え乳児用液体ミルク 視点、わかりやすい説明が好評 ています。 女性ならではの優しい

ていませんでした。 クは長らく我が国では流通され 海外では流通している液体ミル 大規模災害時



女性防災士研修会 (日本防災士会北信越支部連絡協議会)



幼児に粉ミルクでミルクを提供す でライフラインが停止すると乳 ることが困難でした。

20) 7月豪雨では、 言葉を多くいただきました。 支援物資を届け、地元で感謝の 吉市球磨村に液体ミルクなどの 流通が解禁され、令和2年(20 いに上がりました。その後、20 会地方議員連絡会とともにお願 月12日に塩﨑恭久厚生労働大臣 の解禁に取り組み、20 (当時)に液体ミルクの解禁につい 18年8月8日に液体ミルクの そこで、乳幼児用の液体ミルク 日本防災士会と日本防災士 熊本県人

ため、 災をより進めるべく、 士の地域での活躍をバックアップ 今後とも、地域防災力向上の 男女共同参画で防災・減 女性防災

日本防災士会女性防災推進局

スキルアップ研修会



フォ

令和防災研究所との共催シンポジウ

これからの地域防災の知恵~

『温故創新

防災士フォローアップ研修会(マイ・タイムライン

国土交通省と連携した住民啓発目指す

催しました(福島県、富山県、奈良県の 災士機構が主催し、国土交通省が共催 それぞれのハザードマップを題材にして、 合計視聴者数は、約50 して、「マイ・タイムライン研修会」を開 史参事に務めていただき、 月9日午前:午後、11月13日午前)。 国土交通省

て進めていく予定となっております。

ラインの現状と今後の展望をお話しい ただきました。今後とも、マイ・タイムラ インの普及啓発に国土交通省と連携し





鮎川一史 参事による講演



ル」の三つの問題提起が行われました。 代表取締役による「ホー 震の発災前に」、玉田太郎・防災士研修センタ 早坂義弘・東京都議会議員による「首都直下地 学准教授による「『温故創新』から考えること」 3回シンポジウム「これからの地域防災の知恵~ 究所が主催し、日本防災士機構が共催して、第 講演をいただき、 加藤孝明・東京大学教授より前記テー 『温故創新』」を開催いたしました。参加者は EB参加者を含めて4 第1部では、令和防災研究所フェローである、 つづいて中林啓修・国士舘大 0名を超しました。

コーディネ

第2部では、

究所所長を

「令和新時代の民間防災」セッション

メールマガジン読者登録募集のご案内【無料】

■メールマガジンの主な内容 防災士養成状況、国や地方公共団体の防災動向、

防災イベントの紹介、防災士活動状況 (日本防災士会、その他の防災士団体、メディア報道記事)等。

富山県防災士会理事長

佐伯 邦夫 防災士

開催でしたが、WEBでも配信し、当日参加者及

感染症対策のため、会場参加者を制限しての

また、出展ブースでは、日本防災士会岩手県支 び視聴者の合計数は、200名を超えました。

と、250名を超す多くの来訪者が来ていただ

き、防災士への関心の高さを再確認させていた

平山 優子 防災士

■配信予定日

原則として毎月5日、20日を配信日としています。

ご希望の方は、下記の手続きにて申し込みください。

出展ブース

■お申込み方法

ぼうさいこくたい 2021 一いわて釜石から一

日本防災士会理事長

益輝 氏

自助・共助の新たな視点~をテーマに、日本防

セッションでは、「令和新時代の民間防災」

室﨑

よる開催の挨拶の後、廣井悠東京大学教授が前 災士会理事長の室﨑益輝兵庫県立大学教授に

東京大学教授

廣井 悠氏

発表をしていただきました。

日本防災士会理事の平山優子防災士から事例

県防災士会理事長の佐伯邦夫防災士及び

ンブースに出展いたしました。

災研究所と恊働して、セッションとプレゼ

11月5日は

(A) B 600 助災推進国民大会

石市で防災推進国民大会(内閣府・防災推 進協議会・防災推進国民会議)が主催のぼ

2021年11月6日・7日に、岩手県釜

令和新時代

民間防災

自助

共助の新たな視点

下記申込用URLにアクセスし、お申込みください。 http://bousaisi.jp/information/magazine/top/ モバイル端末の方は、QRコードからのお申込みができます

QRコードはこちら

ZOOM による配信風景 河台の御茶ノ水ソラシティにおいて、令和防災研

務総長を加えて、パネルディスカッションが行わ 悠・東京大学教授と橋本茂・日本防災士機構事 ータとして、先の発表者と共に、廣井 当機構では、防災士や防災に携わっている皆様を対象に、防災に関する動向、防災士の皆様の 活動等に関する情報をお届けする目的でメールマガジンを配信しています。

令和防災研究所フェローによるパネルディスカッション

第2部パネルディスカッション

8受賞者の活動する地元で行いました。 2021年 「防災士功労賞」表彰式を

原正之理事長が晩秋に受賞者の地元に赴き、表彰式を執り行いました。 防災士または防災士のグループ・団体に対し、これを称え顕彰することにより、防災士全体の志気を高め、活動意欲の増進を 期待すると共に、防災士制度の更なる進展に寄与することを目的として、2016年に制定いたしました。 今回で5回目の表彰となりますが、昨年同様、今年もコロナ禍のため東京での表彰を取り止め、國松孝次会長の名代として、 防災士表彰制度は、防災士としての活動及び社会貢献活動等に関して顕著にして他の模範となる大きな功労があった

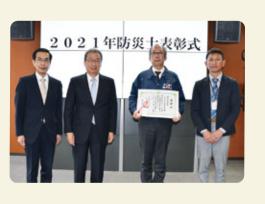




団体の部 選考理由

北海道胆振地区郵便局長会

2003年から防災士活動を開始し、現在、会員79人中82003年から防災士活動を開始し、現在、会員79人中8時で復興支援ボランティア活動を行うとともに、2019年地で復興支援ボランティア活動を行うとともに、2019年地で復興支援ボランティア活動を行うとともに、2019年が被災土の資格を有しており、2018年9月に発生した。また、地域防災に関する講習会の主催、防災勉強会や防災対策会議に出席し、地域防災意識の向上に貢献しています。



おごおり防災士会(福岡県)

2016年設立以来、自主防災組織や学校など様々な地域住民を対象に、防災に関する研修や訓練を協働の精神のあた。 会や自主防災組織の防災部員として活動しており、防災士の知識を活かした提案等を行い、地域の防災意識の向上にの知識を活かした提案等を行い、地域の防災意識の向上にの知識を活かした提案等を行い、地域の防災意識の向上にの知識を活かした提案等を行い、地域の防災意識の向上にの知識を活動しています。2020年度はコロナ禍の中、感染予多いに貢献しています。2020年度はコロナ禍の中、感染予多いに貢献しています。



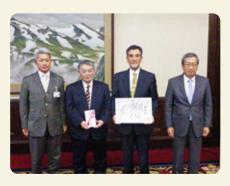
特定非営利活動法人 栃木県防災士会

度範的な活動を行っています。 2012年に結成された栃木県防災士会は、栃木県から 大力の向上に努めるなど、防災士団体として多年にわたり 機関と連携して県内各地で防災講演、図上訓練、避難所訓 機関と連携して県内各地で防災講演、図上訓練、避難所訓 機関と連携して県内各地で防災講演、図上訓練、避難所訓 機関と連携して県内各地で防災講演、図上訓練、避難所訓 機関と連携して県内各地で防災講演、図上訓練、避難所訓 機関と連携して県内各地で防災講演、図上訓練、避難所訓 機関と連携して県内各地で防災講演、図上訓練、避難所訓 機関と連携して県内各地で防災講演、図上訓練、避難所訓 機関と連携して県内各地で防災講演、図上訓練、避難所訓 を行っている



博多あん・あんリーダー会(福岡県)

2006年に設立され、福岡市内の地域住民への防災啓発 事業を行っており、市内各区に支部を有し地域の特性・要望 市と共同で出前講座を開設しているほか、市・各区の自主防 下と共同で出前講座を開設しているほか、市・各区の自主防 も厚く、さらには小・中学校、高校、大学の防災教育の講師を も厚く、さらには小・中学校、高校、大学の防災教育の講師を も厚く、さらには小・中学校、高校、大学の防災教育の講師を も厚く、さらには小・中学校、高校、大学の防災教育の講師を も厚く、さらには小・中学校、高校、大学の防災教育の講師を も厚く、さらには小・中学校、高校、大学の防災教育の講師を



特定非営利活動法人 富山県防災士会

援ボランティア活動を行う等、模範的な防災士団体です。 啓発活動に積極的に取り組み、防災講座は2019年度で 啓発活動に積極的に取り組み、防災講座は2019年度で 中間190回に及び、コロナ禍にあってもその活動を継続し 年間190回に及び、コロナ禍にあってもその活動を継続し 年間190回に及び、コロナ禍にあってもその活動を継続し 年間190回に及び、コロナ禍にあってもその活動を継続し 年間190回に及び、コロナ禍にあってもその活動を継続し 第を継続して実施しています。また、東日本大震災や令和 業を継続して実施しています。また、東日本大震災や令和 業を継続して実施しては、県と協力して被災地で災害救 でいます。2012年度の でいます。また、東日本大震災や令和 業を継続して実施しては、県と協力して被災地で災害救



個人の部 選考理由

千葉県 平山 優子 防災士

2015年に防災士の資格を取得し、男女共同参画や多りやすい実践的な講演等を県・市町村各地で行っています。ちやすい実践的な講演等を県・市町村各地で行っています。ボランティアセンターの運営支援の活動を行っています。さらに、日本防災士会支部役員として多くの防災士と力を合わに、日本防災士会支部役員として多くの防災士と力を合わい、日本防災士会支部役員として多くの防災士として模範的な活動を多種にわたり行っています。



D-PRO35(明石高専防災団)(兵庫県)

2015年、明石工業高等専門学校の学生により設立さ2015年、明石工業高等専門学校の学生により設立され、ものづくりと防災活動を結び付けた取り組みを行い兵中学生、ビジネスマン、自主防災組織など幅広い対象者に小・中学生、ビジネスマン、自主防災組織など幅広い対象者に小・中学生、ビジネスマン、自主防災組織など幅広い対象者につけています。活動としては、防災ゲームを製作する等、ではオンラインやSNS利用した防災活動を結び付けた取り組みを行い兵の模範となる先進的な活動を行っています。



沖縄県 古我知 進 防災士

2017年に防災士の資格を取得、元消防職員の経験を活かし、数多くの防災講演等を行い、防災知識の普及啓発地元の西崎ニュータウン自治会自主防災会では、地域の防災地元の西崎ニュータウン自治会自主防災会では、地域の防災が書内閣総理大臣表彰」の同時受賞に貢献するなど防災労者内閣総理大臣表彰」の同時受賞に貢献するなど防災労者内閣総理大臣表彰」の同時受賞に貢献するなど防災分として模範的な活動を行っています。

阪神・淡路大震災の教訓から防災士は誕生しました。

災害からの被害を最小限にとどめる、 地域防災力の担い手が「防災士」です。

阪神・淡路大震災では、家屋の倒壊や家具の転倒の下敷き となった人々の約8割を家族や近隣住民が救助した事で災害 時の民間力がクローズアップされました。こうした経験等を 教訓にして生まれたのが、地域の防災力の担い手となる防災 士です。

地域住民の一人ひとりが、防災と減災の知識や技能を身に つけて、災害に遭った時には、地域の人々が協力し合って被 災した人を救助したり、火災の初期消火等に努め、被害を最 小限にくい止め、地域全体が"生き延びること"が重要です。

地域自治体と連携した防災意識の啓発活動に、 防災士の活躍が期待されています。

いま、多くの自治体では防災士の養成が地域防災力向上に 有効であると認識され、これまで約440の自治体が公費をもっ て防災士の養成に取り組んでいます。また、地域の防災活動 のリーダーとして、自治体が委嘱する地域防災コーディネー ターなどに、防災士が指名されたり、日本防災士会との防災 協定締結の事例も増えています。

さらに、多くの自治体が地区防災計画の推進等に防災士の 活用を進めており、防災訓練はもとより、市民の防災意識啓 発についても防災士の役割が期待されています。

防災十は、災害時の避難所の運営、被災地支援ボランティア活動等にも取り組みます。

〈我が家の安全〉

家族と共に災害を予め想定して、我が 家の安全を図ること。家の耐震補強、家 具固定、備蓄品の用意、家族間での安否 確認方法のとり決め、避難所や避難路の 確認など、家族が事前に備えることで被 害を軽減できることを実践しましょう。

〈職場の安全〉

職場の理解と協力のもと、建物の耐震 性の確認、ロッカーや書類庫・事務機等 の固定、水・食糧の備蓄、安否確認の方 法等、災害対応マニュアル作成やBCP (事業継続計画) の整備に積極的に参画 しましょう。

〈地域の安全〉

普段から消防団、自主防災組織、ボラ ンティア組織などの活動に積極的に加わ り、近隣とのつながりを大事にし、顔と 顔が見える関係をつくり上げるよう心掛 ける共に、各地域での「地区防災計画」 の推進に協力していきましょう。





















防災士の資格を 取得するには

- ①日本防災士機構認証の民間研修機関・大学等学校・自治体が開催する研修講座を受講する。
- ②日本防災士機構が実施する「防災士資格取得試験」を受験し合格する。
- ③消防署、日本赤十字社等が実施する「救急救命講習」の受講修了証を取得する。
- ④日本防災十機構に防災十認証登録申請を行う。

防災士研修 講座の受講



防災士資格取得







的災士認証登録申





認定特定非営利活動法人 日本防災土機構

〒102-0082東京都千代田区一番町25番地(全国町村議員会館5階) TEL 03-3234-1511 FAX 03-3234-1380 http://bousaisi.jp/ Mail: webmaster@bousaisi.jp